**＜被扶養者の継続認定手続きについて＞**

**老齢厚生年金の支給開始年齢の引き上げに伴い、特定消防組合員など一部の方を除き、退職後すぐに年金が支給されなくなりました。このことにより、主たる生計維持者であった組合員に収入の減少が見込まれるため、引き続き被扶養者としての認定要件があるかどうかを確認させていただきます。**

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| **組合員証記号番号** | － | **組合員氏名** |  |
| **被扶養者氏名** |  | **続柄** |  | **年齢** | 　　歳 |
| **１　被扶養者の現状について（レ点を記入してください。複数ある場合は全てチエックしてください。）** |
| □ 学生　（学校名： 　　　 ）　　□ 勤務中（勤務先： 　　　　　　　　　　　　 ） |
| □ 無職･･･□ 家事、育児に従事　 □ 自宅で勉強中 　□ 病気療養中 　□ 雇用保険待機中 　□ 求職中 |
| □ 農業・営業等に従事　　□ 障害のため就労できない　 □ その他（　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| □ 年金受給中･･･ □ 厚生年金　□ 国民年金　□ 共済年金　□ 遺族・ 障害年金　□その他（　　　　　　　　　） |
| **２　被扶養者の今後見込まれる年間収入推計額** |
| 給与等収入　　　　　　　　万円 | 公的年金（遺族・障害含む）　　　　　万円 | 農業・漁業収入　　　　　　　万円 |
| 事業収入　　　　　　　　万円 | 不動産収入　　　　　　　　　　　　　万円 | その他　　　　　　　　　　　万円 |
| 合 　　計　　　　 　　 万円 |
| **３　父母等で、いずれか一方を認定する場合のみ、その配偶者について記入してください。** |
| □有→　年間収入（　　　　　万円）加入保険制度（　　　　　　　　　） |
| □無→　恩給、遺族年金の有無 □ 有 □ 無 |
| **４　世帯全員の状況を記入してください。（認定を受けようとする者を除く）また、組合員は退職後の状況を記入。** |
| **続　柄** | **氏　　名** | **年　齢** | **職　業** | **認定状況** | **年間収入推計額** |
| 組合員 |  |  |  |  | 円 |
|  |  |  |  | 認定・認定外 | 円 |
|  |  |  |  | 認定・認定外 | 円 |
|  |  |  |  | 認定・認定外 | 円 |
|  |  |  |  | 認定・認定外 | 円 |
| **５　被扶養者が組合員と別居している場合のみ記入してください。** |
| 組合員からの援助額 | 月額･･･（　　　　　万円）　 |
| **６　退職後も組合員が生計維持しなければならない理由及び生計維持方法（退職金の取崩し等）を詳しく記入してください。** |
|  |
|  |
|  |
|  |
|  |
|  |
| **申立者欄** | 上記のとおり申し立てます。　なお、共済組合の認定基準を理解し、その要件を欠いたときは、すみやかに取消手続きを行うことを確約します。令和　 年　 月　 日三重県市町村職員共済組合事長　様　氏　名　 |